

地球温暖化は私たちの生活にも影響をおよぼしています。

海水温が高くなることで、魚の種類によっては漁獲量が減っており、今後食卓に並ぶ魚の種類やメニューが変わってしまうかもしれません。このテーマでは、水産業に着目し、漁獲量の変化をみながら、実際にどのような影響が起きているのか調べていきます。

調べ方

環境年表240～243ページ「海面漁業のおもな魚種別漁獲量（1956～2016年）」を使って、「サケ」「スルメイカ」「フリ」の漁獲量の変化を調べましょう。

【ポイント①】それぞれの漁獲量は増えていますか？減っていますか？

【ポイント②】漁獲量の変化の原因を考えてみましょう。



ヒント：「海水温の変化」と

「魚の生息地の特徴（温かい水・冷たい水を好むなど）」を調べてみましょう。

まとめ方

調べたことを模造紙やスケッチブック等の紙にまとめてみましょう。

見出しの大きさや見やすさ、文章だけではなく、

写真や図、グラフなど用いて、わかりやすくまとめる工夫をしてみましょう。

【ポイント①】漁獲量の変化をグラフにしてみましょう。

【ポイント②】魚のとれる量や種類が変わっていくことの良い点・悪い点を考えてみましょう。

自由研究の進め方が知りたい

自然科学観察研究会 自由研究のヒント(<https://www.shizecon.net/hint/index.html>)

グラフなどの作り方を知りたい

埼玉県ホームページ 統計グラフの作りかた

(https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/kodomo/graph00_top.html)

